

今後の社会保障制度はどうあるべきか？ p.276, 277

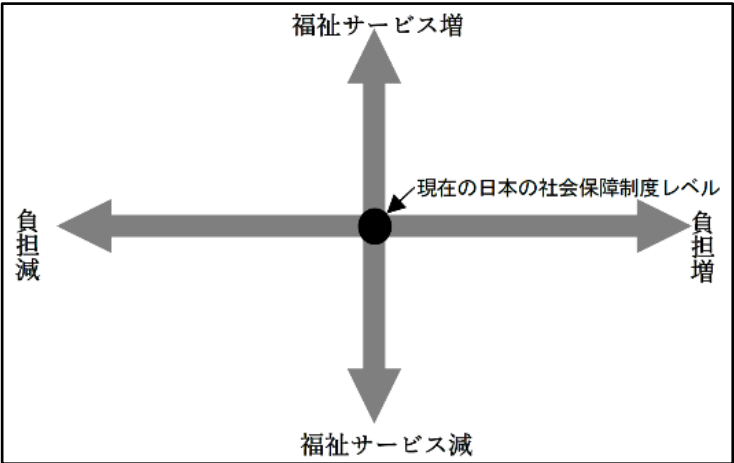
年	組	番	名前
---	---	---	----

問1 現状を理解しよう

日本の社会保障制度は持続可能性がないと言われます。その理由を、p.276 導入の資料「社会保障給付費の見通し」から読み取れることを踏まえて、「少子高齢化」「現役世代」「財源の確保」の3つの語句を用いて書きましょう。【知識・技能】

問2 自分の意見を書いてみよう

(1)持続可能な社会保障制度の実現のために、給付と負担のバランスをどうすれば良いか、右の図のあなたの考えに該当する場所に●をつけましょう。また、それを実現するための具体的な方法を書きましょう。



どの福祉サービスを増やすか（減らすか）？ ※現状の給付内訳の変更や、新しい福祉サービスの創設などを提案しても OK	
どのように負担を増やすか（減らすか）？	

(2)p.277C①の資料を参考に、国を1つ選び、その国の給付と負担のバランス（政府の社会保障支出と国民負担率）、給付制度、税・社会保険料負担などの特徴を調べてみましょう。【知識・技能】

問2(1)で考えた自分の意見に近いと思う国、遠いと思う国などの観点で選んでみよう。

選んだ国（ ）
その国の特徴

問3 見方・考え方を働かせて考えよう

問2(1)で考えた自分の意見を、以下のチェックポイントを参考に直し、足りないところや気付いたことを書きましょう。【思考・判断・表現】

●チェックポイント

□様々な立場の人が納得できるか？（公正）

□現役世代（正社員） □現役世代（非正社員） □子育て世帯 □高額所得者
□高齢者（国民・厚生年金受給） □高齢者（国民年金のみ受給）
□障がい者 □学生 □ひとり親世帯

□将来の世代に負担を残すことなく、制度を維持できるか？（持続可能性）

□財源は確保できているか？（財源の確保と配分）

●クラスでグループを作り、考えた対策を発表し、話し合ってみよう。ほかの人の意見を聞いて、自分の意見に足りないところや気付いたことを書こう。

本誌二次元コードの「様々な意見」も参考にしよう！

自分の意見で足りないところ、気づいたこと

グループワークの場合は、グループのメンバーの意見を聞いて気付いたことなどを書こう。

問4 自分の意見をまとめよう

誰もが将来にわたって安心して暮らしていけるような社会保障制度にするために、どのような改革が必要か、給付と負担のバランスに着目して考えましょう。そして、自分と異なる立場の人の合意も得られないか考えながら、理由や根拠も含めて、具体的な社会保障政策を提言しましょう。【知識・技能、思考・判断・表現】